



始業式・入学式から1週間が過ぎました。2～6年生は、新しい担任の先生と新しい学級らしさ（校風ならぬ級風）づくりに頑張っています。張り切って活動している子どもたちを見ているととてもうれしくなります。

また、「始まって1週間過ぎましたが、どうですか？」と子どもたちに聞いてみると、「楽しいですよ」と答えてくれる人が多いこともとてもうれしいことです。すべての子どもが楽しく、実りある毎日を過ごせるように頑張って支援していきます。

## 毎日が挑戦！がんばっています1年生



力が弱くて開く  
のにも一苦労

1年生にとっては、毎日が初めての経験の連続です。幼稚園や保育園で似たような経験はあるでしょうが、朝の健康観察や給食、保健関係の検査、掃除、そして授業など、次々に新しい活動に取り組んでいるところです。給食の牛乳パックを自分の手で開けて飲むことなど、大人や高学年の児童にとっては容易に思えることも、1年生の子どもたちにとっては大変な活動です。今は、戸惑いを感じつつも、しっかりと先生の話の聞き、みんなで一緒に、ゆっくりと一つ一つ取り組んでいます。

先生や友だちの話を、脚をぶらぶらしないですっきりと聞くことができるようになり、トイレの使い方にも慣れ、給食の配膳や片付けも自分たちの手でできました。今日は、保健の先生もびっくりするほど静かに集中して聴力検査を受けることができました。お隣の2年生の子どもたちに見守られ、時には助けられつつ頑張っています。

## 上級生も新しい学年でそれぞれの目標を胸にがんばっています！

朝の活動時や授業中に教室を回ると、子どもたちの素敵な姿を目にすることができて幸せです。今朝は、大きな声であいさつをしてくれる全校の子どもたち、あいさつを返してくれる全校の子どもたちから幸せをもらい、朝の活動で集中してモーニングスタディに取り組む3年生や4年生の真剣な姿から幸せをもらい、上級生として委員会活動に取り組もうとする意欲を見せる5年生の姿から幸せをもらい、すでに充実した班活動を展開している6年生から幸せをもらい…朝からたくさん幸せをもらいました。この上級生の姿をきっと新1年生も見て真似ぶ（学ぶ）ことでしょう。

## 今日の名言「ちくちく言葉 言ったら取り返しがつかない！」

5年生の学習の中で、いいなあと思う姿が見られたので紹介します。卒業した中1の人たちとも一緒に昨年度大切にしてきたことの一つに、「ふわふわ言葉を使う」というものがありました。現在の方県小の子どもたちもこのことを大切に思っています。

5年生の道徳の時間「うれしいな！悲しいな！嫌だな！という心について意見を出し合い、自分の心を見つめる」という学習の中で、子どもたちから上に書いた「今日の名言」が生まれたようです。想いを素直に話し、話し合ったことを自分たちの生活に活かしていく、人それぞれの想いを受け止め、考えながら行動できるようにがんばろうという決意をもつ…。とてもすてきな学びをしています。**ふわふわ言葉、ふわふわ行動。今年もみんなで大切にしましょう。**

今年度から新しい英語の先生として指導に来ていただきます・出身はアメリカのカリフォルニア州で、日本への留学の経験もあるそうです。今日は、ご自身の生まれたカリフォルニアの巨大な樹木やシンボリックな動物：馬の話などで子どもたちと積極的に会話をしていました。うちの子どもたちはとてもフレンドリーなので、すぐに先生の周りに集まって話しかけていました。今年一年間よろしくお祈りします。